

2015（平成27）年度 山梨県の温室効果ガス排出量について

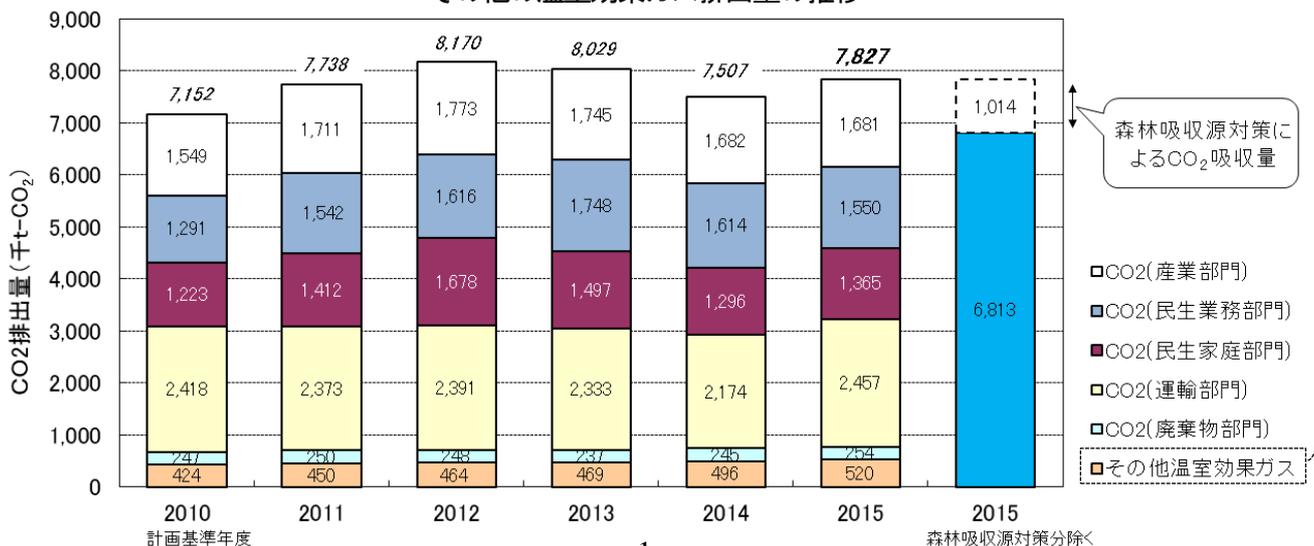
1. 温室効果ガス排出量について

- 本県の2015(平成27)年度の温室効果ガス総排出量は、782万7千トン(我が国全体の排出量13億2千500万トンの0.6%)であり、前年度比4.3%増、計画基準年度(2010(平成22)年度)比9.4%増(①)。
- 森林吸収源対策による二酸化炭素吸収量101万4千トンを除くと(②)、681万3千トンとなり、前年度比5.0%増、計画基準年度比7.1%増(③)。
- 計画基準年度に比べ排出量が増加したのは、東日本大震災の影響等に伴う原子力発電所の停止により、火力発電による発電量が増加し、電力の二酸化炭素排出係数が悪化したことが主な原因。
- 電力の二酸化炭素排出係数を計画基準年度で固定した場合、前年度比4.9%増、計画基準年度比1.3%減(④)。

【図表-1】 本県の温室効果ガス排出量の推移 (単位：千t-CO₂、%)

	2010(H22) 計画基準 年度	2011(H23) H22排出 係数固定	2012(H24) H22排出 係数固定	2013(H25) H22排出 係数固定	2014(H26) H22排出 係数固定	2015(H27) H22排出 係数固定	計画基準 年度比	前年度比
二酸化炭素(CO ₂)	6,728	7,288 [6,714]	7,706 [6,722]	7,560 [6,575]	7,011 [6,230]	7,307 [6,538]	8.6 [Δ 2.8]	4.2 [4.9]
メタン(CH ₄)	50	50	50	50	49	42	Δ 16.0	Δ 14.3
一酸化二窒素(N ₂ O)	103	102	101	100	93	98	Δ 4.9	5.4
ハイドロフルオロカーボン類(HFCs)	187	212	239	251	280	300	60.4	7.1
パーフルオロカーボン類(PFCs)	67	69	59	55	60	65	Δ 3.0	8.3
六ふつ化硫黄(SF ₆)	13	13	11	11	11	12	Δ 7.7	9.1
三ふつ化窒素(NF ₃)	4	4	4	2	3	3	Δ 25.0	0.0
温室効果ガス総排出量	7,152	7,738 [7,164]	8,170 [7,186]	8,029 [7,044]	7,507 [6,726]	7,827 [7,058]	9.4 [Δ 1.3]	4.3 [4.9]
森林吸収源対策分	Δ790	Δ817	Δ930	Δ971	Δ1,018	Δ1,014	-	-
温室効果ガス総排出量 (森林吸収源対策分除く)	6,362	6,921 [6,347]	7,240 [6,256]	7,058 [6,073]	6,489 [5,708]	6,813 [6,044]	7.1 [Δ 5.0]	5.0 [5.9]

【図表-2】 本県の温室効果ガス排出量における二酸化炭素(CO₂)部門別排出量及び
その他の温室効果ガス排出量の推移



2. 二酸化炭素排出量について

本県の温室効果ガスの約93%を占める二酸化炭素の排出量は、730万7千tとなり、前年度比29万6千t（4.2%）増加した。

○ 産業部門（農林水産業、鉱業、建設業、製造業）

排出量は168万1千tとなり、前年度比1千t（0.1%）減少

【主要因】 電力使用量が増加したが、石油製品使用量が減少し、産業部門全体として減少

	2014(H26)	2015(H27)	増減	増減率
電力使用量（百万kWh）	2,017	2,048	31	1.6%
電力使用による排出量（千t-CO ₂ ）	1,019	1,024	6	0.6%
石油製品使用量（kl）	153,438	148,663	△4,775	△3.1%
石油製品使用による排出量（千t-CO ₂ ）	401	391	△10	△2.5%

○ 民生業務部門

排出量は155万tとなり、前年度比6万4千t（4.0%）減少

【主要因】 電力使用量の減少

	2014(H26)	2015(H27)	増減	増減率
電力使用量（百万kWh）	2,141	2,034	△107	△5.0%
電力使用による排出量（千t-CO ₂ ）	1,081	1,017	△64	△5.9%

○ 民生家庭部門

排出量は136万5千tとなり、前年度比6万9千t（5.3%）増加

【主要因】 電力使用量の増加

	2014(H26)	2015(H27)	増減	増減率
電力使用量（百万kWh）	1,790	1,988	198	11.1%
電力使用による排出量（千t-CO ₂ ）	904	994	90	10.0%

○ 運輸部門

排出量は245万7千tとなり、前年度比28万3千t（13.0%）増加

【主要因】 ガソリン車(※)の燃料使用量の増加（※軽自動車を除く）

	2014(H26)	2015(H27)	増減	増減率
ガソリン車(※)の燃料使用量（千kl）	213	291	79	36.9%
ガソリン車(※)の燃料使用による排出量（千t-CO ₂ ）	488	668	180	36.9%

○ 廃棄物部門

排出量は254千tとなり、前年度比9千t（3.7%）増加

【主要因】 一般廃棄物の廃プラスチック焼却量の増加

	2014(H26)	2015(H27)	増減	増減率
一般廃棄物の廃プラスチック焼却量（t）	35,438	38,571	3,133	8.8%
一般廃棄物の廃プラスチック焼却による排出量（千t-CO ₂ ）	98	107	9	8.8%

【図表-3】本県の分野別二酸化炭素排出量

[]内は2010(H22)排出係数で算出した数値(単位:千t-CO₂、%)

	2010 (H22) 計画基準年度	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	計画 基準年度比	前年度比
産業部門	1,549	1,711 [1,520]	1,773 [1,468]	1,745 [1,426]	1,682 [1,419]	1,681 [1,423]	8.5 [Δ 8.1]	Δ 0.1 [0.3]
民生業務部門	1,291	1,542 [1,350]	1,616 [1,290]	1,748 [1,396]	1,614 [1,336]	1,550 [1,116]	20.1 [0.4]	Δ 4.0 [Δ 3.0]
民生家庭部門	1,223	1,412 [1,226]	1,678 [1,334]	1,497 [1,193]	1,296 [1,064]	1,365 [1,296]	11.6 [Δ 8.7]	5.3 [4.9]
運輸部門	2,418	2,373 [2,368]	2,391 [2,382]	2,333 [2,323]	2,174 [2,166]	2,457 [2,449]	1.6 [1.3]	13.0 [13.1]
廃棄物部門	247	250 [250]	248 [248]	237 [237]	245 [245]	254 [254]	2.8 [2.8]	3.7 [3.7]
合計	6,728	7,288 [6,714]	7,706 [6,722]	7,560 [6,575]	7,011 [6,230]	7,307 [6,538]	8.6 [Δ 2.8]	4.2 [4.9]

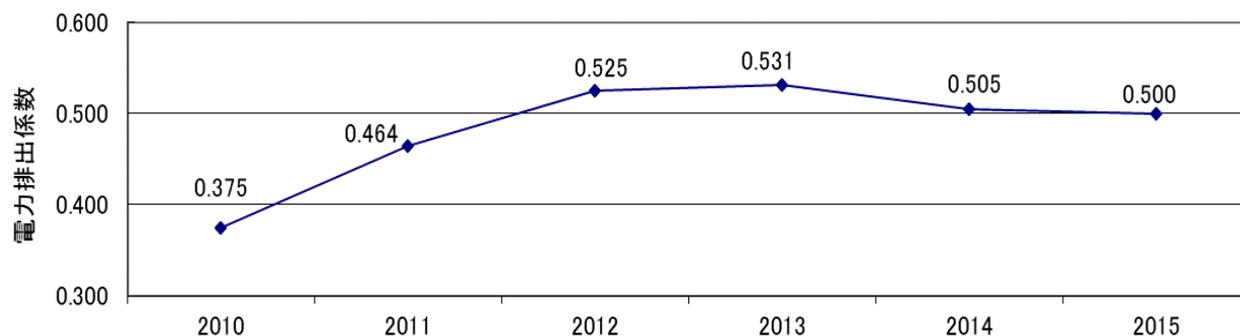
【図表-4】〈参考〉日本全体の分野別二酸化炭素排出量

(単位:千t-CO₂、%)

	2010 (H22) 計画基準年度	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	計画 基準年度比	前年度比
産業部門	431,164	445,567	457,936	466,993	449,777	432,678	0.4	Δ 3.8
民生業務部門	200,616	223,829	232,152	239,195	231,129	217,895	8.6	Δ 5.7
民生家庭部門	176,940	191,853	206,146	204,977	191,918	186,860	5.6	Δ 2.6
運輸部門	228,679	225,071	226,631	224,021	218,757	217,462	Δ 4.9	Δ 0.6
廃棄物部門	28,716	28,033	29,838	29,381	28,519	28,812	0.3	1.0
その他(※)	147,813	149,317	151,570	151,697	146,195	142,062	Δ 3.9	Δ 2.8
合計	1,213,929	1,263,670	1,304,274	1,316,264	1,266,296	1,225,769	1.0	Δ 3.2

※その他はエネルギー転換部門、工業プロセスなどの合計(山梨県の排出量には含まれない)

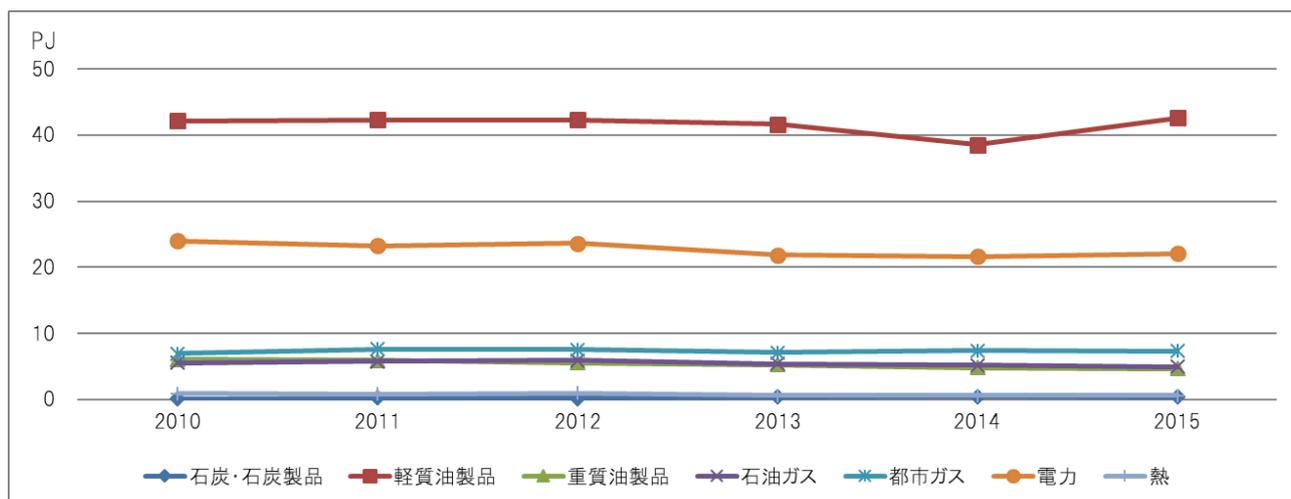
【図表-5】〈参考〉電力排出係数の推移(東京電力エナジーパートナー(株))



《参考》山梨県の燃料別エネルギー消費量の比較

単位:PJ(ペタジュール)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
石炭・石炭製品	0.1	0.2	0.2	0.4	0.4	0.4
軽質油製品	42.2	42.3	42.3	41.7	38.5	42.6
重質油製品	6.0	5.9	5.5	5.3	4.8	4.7
石油ガス	5.6	5.8	5.9	5.4	5.2	5.0
都市ガス	7.0	7.6	7.6	7.1	7.4	7.3
電力	24.0	23.3	23.6	21.9	21.6	22.1
熱	0.9	0.8	1.0	0.6	0.6	0.6
計	85.7	85.9	86.1	82.3	78.6	82.6

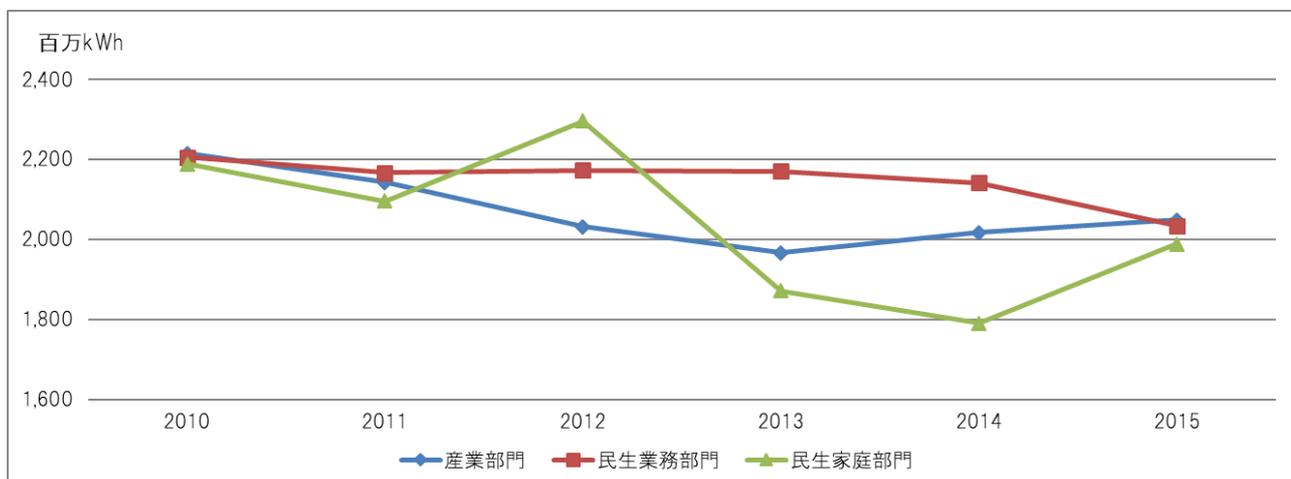


《参考》燃料別・主たる部門別の使用量の推移

部門別電力使用量推移

単位:百万kWh

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
産業部門	2,215	2,142	2,031	1,966	2,017	2,048
民生業務部門	2,205	2,166	2,173	2,170	2,141	2,034
民生家庭部門	2,188	2,095	2,296	1,871	1,790	1,988
計	6,608	6,403	6,500	6,007	5,948	6,071

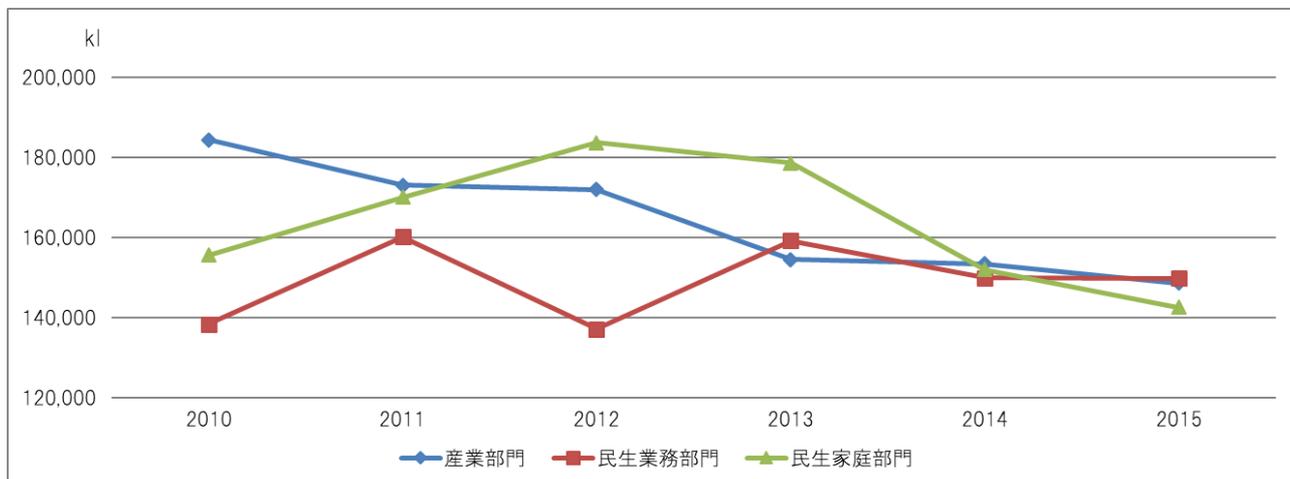


部門別石油製品使用量推移

単位:kl

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
産業部門	184,507	173,135	172,005	154,558	153,438	148,663
民生業務部門	138,403	160,271	137,189	159,319	150,018	149,814
民生家庭部門	155,623	170,121	183,774	178,667	152,050	142,601
計	478,533	503,527	492,968	492,544	455,506	441,079

(石油製品:軽質油製品、重質油製品、石油ガスの合計)



部門別都市ガス使用量推移

単位:千m3

	2010	2011	2012	2013	2014	2015
産業部門	84,203	92,315	87,205	81,245	75,738	76,337
民生業務部門	45,163	49,674	51,422	58,751	59,943	59,633
民生家庭部門	9,736	9,662	9,721	10,567	10,024	9,772
計	139,102	151,651	148,347	150,564	145,705	145,742

